◇3 月の天文暦 ◇

日	時	記事
3	21	冥王星 衝
5	4	啓蟄（太陽黄経 345°）
6	2	月 最遠
6	19	**下 弦**
13	17	水星 外合
14	11	朔
18	1	月 最近
20	23	春分（太陽黄経 0°）
21	6	**上 弦**
26	7	ジュノー 留
28	12	**望**

◇4 月の天文暦 ◇

日	時	記事
2	21	月 最遠
5	3	清明（太陽黄経 15°）
5	15	**下 弦**
8	3	水星東方最大離隔
10	18	金星東方最大離隔
12	22	**朔**
14	19	月 最近
17	13	水星 留
19	13	**上 弦**
20	10	穀雨（太陽黄経 30°）
27	3	**望**
27	19	水星 内合
30	11	月 最遠

大犬座 β 星

シリウスの西にある大犬座 β 星は，B1 II-III の 2.0 等星である．視線速度を観測すると，6時間の周期で変化しているが，これは連星ではなく，単一の星がふくらんだり縮んだりしているためである．つまりケファイド型変光星と同じようなことが，ずっと短い周期で起っている．しかし変光の振幅は，0.03 等という小さなものである．

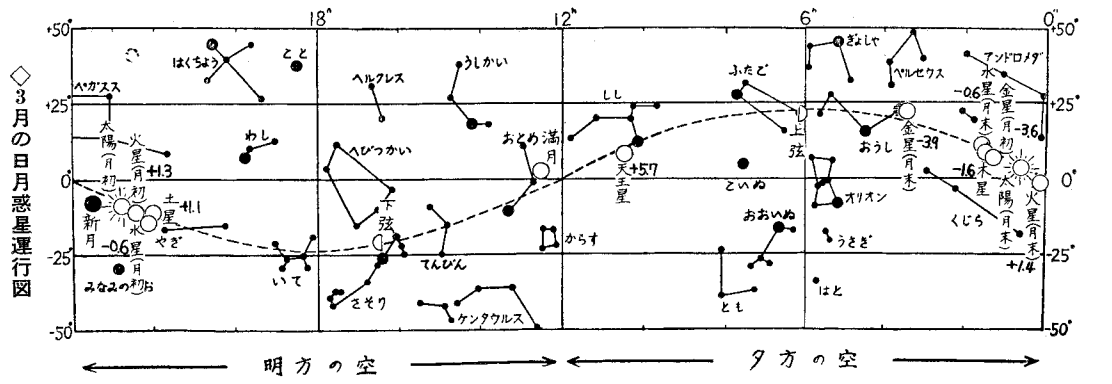
このように，変光範囲が小さく，視線速度の変化が比較的大きい，短周期の変光星は，大犬座 β 星型（または最初に発見された星の名をとって，ケフェウス座 β 星型）変光星と呼ばれ，現在までに 10 ケ余りが発見されている．スペクトル型は B1～B2 に集中していて，HR 図上では，主系列よりやや上方に位置する．周期は大犬座 β 星が最も長い方で，短いのは3時間 38 分（ペガサス座 γ 星）がある．大犬座の中では，ξ^1 星，15 番星もこの型に属する．

大犬座 β 星の視線速度を長期間観測すると，約 49 日の周期で振幅が変化する．これは周期が6時間0分と，6時間2分の2つの波が唸りを生じていると考えられる．実際に変光周期は前者に一致し，吸収線の幅は後者の周期で変化するのが見られる．このような性質は，この型の変光星の約半数にある．残りの半数は，視線速度・光度の振幅や，吸収線の形が略々一定で，星の半径方向の膨脹・収縮で比較的簡単に説明される．これに対して二重の周期を持つ星には，吸収線が時期によって2つに分れて見えるものもあり，あたかも星の最表層が星から投げ出されてまた落ち込むかのように，或いは星が部分的に別々に脈動しているかのように見える．この型の星の年令や，脈動の原因，ケファイド型や星団型変光星との関係など，非常に興味ある問題であるが，残念ながらまだ分っていないことが多い．

東京における日出入および南中（中央標準時）

III 月	夜明	日出	方位	南中	高度	日入	日暮
日	時 分	時 分		時 分		時 分	時 分
1	5 39	6 12	−8°.8	11 53	46°.8	17 36	18 8
11	5 26	5 58	−4.0	11 51	50.6	17 45	18 17
21	5 12	5 44	+0.9	11 48	54.6	17 53	18 25
31	4 57	5 30	+5.7	11 45	58.5	18 2	18 34

各地の日出入補正値（東京の値に加える）

（左側は日出，右側は日入に対する値）

	分	分		分	分		分	分
鹿児島	+35	+40	鳥 取	+21	+22	仙 台	− 5	− 3
福 岡	+34	+38	大 阪	+16	+18	青 森	− 4	− 3
広 島	+28	+30	名古屋	+10	+12	札 幌	− 7	− 6
高 知	+23	+26	新 潟	+ 3	+ 3	根 室	−23	−23